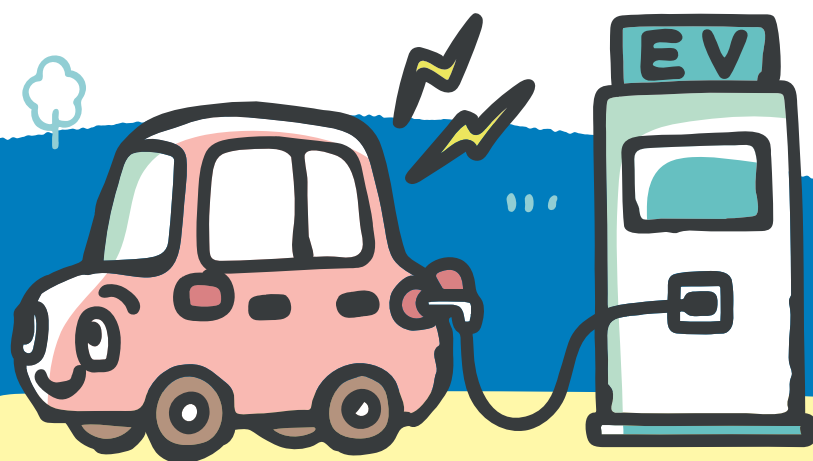


マンションにお住まいの方/管理組合の方へ

電気自動車(EV/PHEV)用 充電設備設置 無料相談会



設置に向け、
プロに
お悩み相談して
みませんか?



令和
7年 **10月18日(土)**

セミナー — 13:30~14:50(受付13:00~)

無料相談会 — 15:00~16:00

会場 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
大セミナールーム 北九州市小倉北区大手町11番4号

第一部 北九州市による情報提供
(マンション充電設備における課題・補助金の紹介)
EV充電サービス事業者による説明

第二部 EV充電サービス事業者との個別相談/質疑応答

事前
登録制

先着
60名

お問合せ・申し込み TELおよびWEBから申し込みください

北九州市 環境局 再生可能エネルギー導入推進課 TEL093-582-2238

※第一部のみの参加でも可能 ※席に余裕があれば、当日の参加も可能



主催/北九州市 環境局 再生可能エネルギー導入推進課

ギモン
その1

集合住宅にも、充電設備がつけられるの？

選択肢は
いろいろ！

個々の住宅環境に合わせて設置可能です！

入居者の利便性や駐車場の状況に合わせて、さまざまな設置方法があります。

充電設備は
主に2タイプ

コンセントタイプ

安価で故障しづらく、管理が容易。増設等も簡単にできます！

ケーブル一体タイプ

認証機能やタッチ決済に対応するなど、比較的高機能なものが多い！



日常の充電は普通充電でOK！

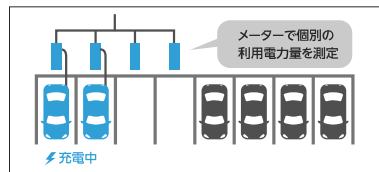
EV用の充電設備には、充電速度の早い「急速充電」と、普通の早さの「普通充電」の2種類があります。

急速充電は大変便利ですが、普通充電と比べて設備費、工事費、維持管理費等が著しく高額となるため、マンション等に導入する場合は、普通充電が一般的とされています。

個別設置型

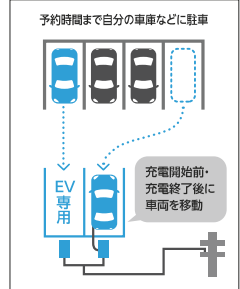
個別の駐車スペースに充電設備を設置し、駐車中に充電できます。アプリを使って、充電をコントロールできるシステムも導入できます。

占有区画にコンセントを設置・個人で利用。（利用電力は一括管理）



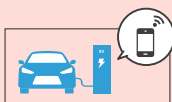
シェア型

共用スペースなどに充電設備を設置し、複数の人で順番に利用していきます。専用スペースの用意が、必要になります。



アプリを利用した充電課金・料金徴収も可能

利用者ごとに課金・料金徴収ができるシステムを利用すれば、設置方法の形式を問わず、運用費の受益者負担も可能です。



充電設備のみの電気契約も！

集合住宅とは別に、充電設備のみの電気契約も可能です。

複数・高出力の充電設備を設置される際には電力デマンド値※にご注意 ※30分単位における平均使用電力(kW)

電力料金は、基本料金と電力使用量に基づく従量料金の合計額となります。基本料金は、過去1年間で最も値が高かった月のデマンド値に基づいて算出されることが多く、高出力な充電設備を設置した場合、設置前に比べて基本料金が高くなる可能性があります。充電設備の導入前には、ご契約されている電力会社等にご相談いただくことをおすすめします。

ギモン
その2

設置費用はどのくらいかかるの？

令和6年度には、「設備費の50%、工事費の100%」が国の補助金から支払われました。一般的な工事内容であれば、以下のような費用感で充電設備を設置することが可能です！

例)コンセントタイプ4基を導入する場合

	実際にかかる費用	補助額	負担額
設備費	コンセント6基 6万円	設備費の50% 3万円	3万円
工事費	配線工事など 135万円	工事費の100% 135万円	0万円
計	141万円	138万円	3万円

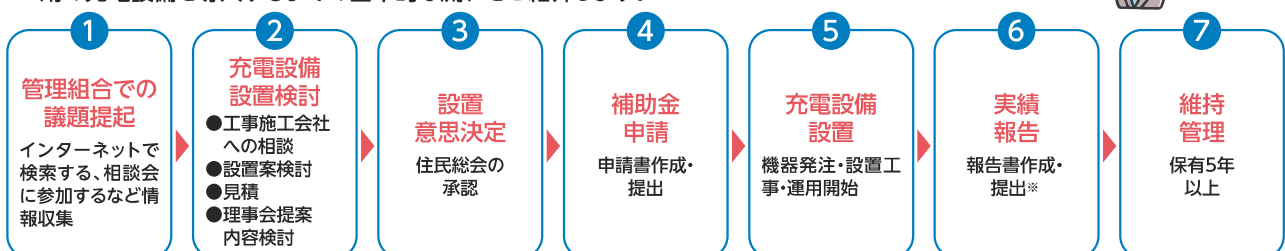


詳しい補助制度については経産省HPからご確認ください
<https://www.cev-pc.or.jp/>
出展：一般社団法人 次世代自動車振興センター

ギモン
その3

どうやって導入を進めればいいのか？

EV用の充電設備を導入するまでの基本的な流れをご紹介します。 ※あくまで一例であり、順番等は前後する場合があります



※ 補助金申請は申請者である管理組合等の責任の下、行う必要があります。申請業務の一部を工事施工会社へ依頼することが可能です。

